

まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況報告 (R3まで)

1 吹田市まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要

- (1) 位置づけ 「まち・ひと・しごと創生法」に基づき策定
将来の人口減少・少子高齢化に対応するための重点課題となる政策をとりまとめたもの
- (2) 計画期間 2015年度～2023年度（当初5年間の予定を2回延長）

2 「吹田市人口ビジョン」推計及び実績

【推計】

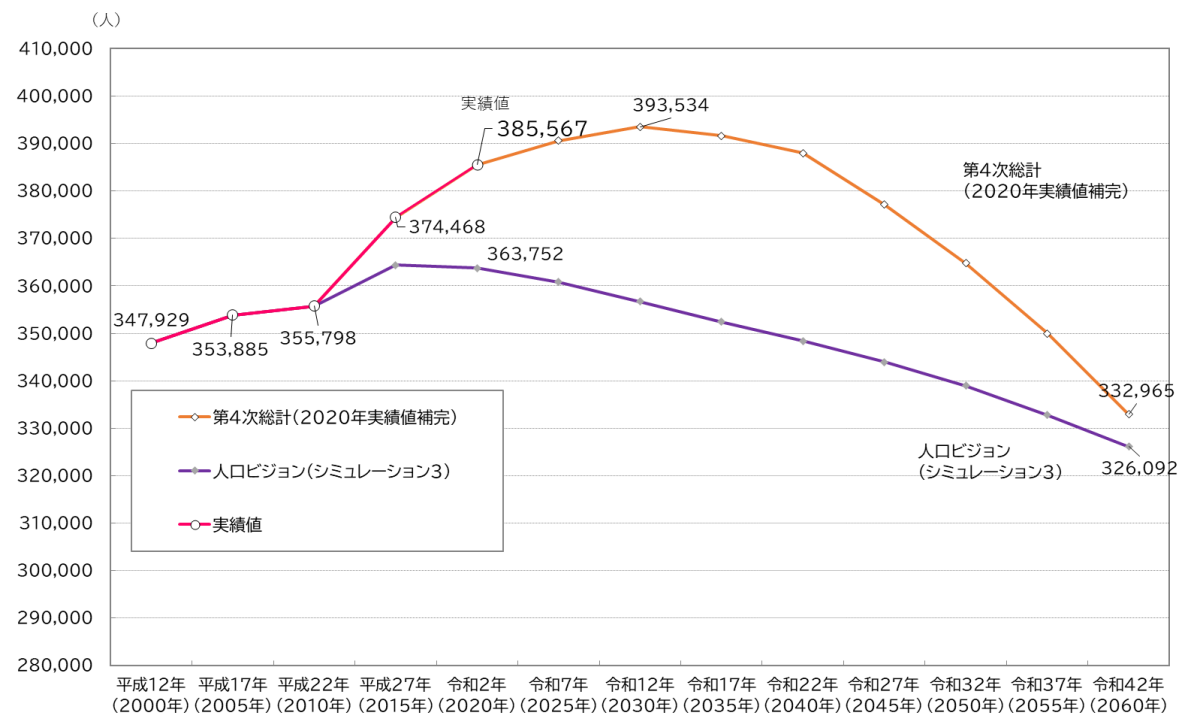
まずは「若い世代の出産・子育ての希望を実現するための政策」を推進し、更に「都市魅力の強化」「子育てしやすいまちづくり」などの施策を進めることで、学生や子育て世帯を中心とした若い世代の定住・転入を促進。それにより・合計特殊出生率が2030年頃までに1.8程度、2040年頃までに2.07程度まで向上

・学生をはじめとする若者の転出超過が25%程度抑制され、子育て世帯等の転入超過が促進される

結果として2060年頃に32万人以上の人口を確保することができると推計

【実績】

2020年実績値を元にした2060年推計値（第4次総合計画における推計ベース）は332,965人となっており、人口ビジョンで展望している2060年の推計人口を確保できる予測となっている。



3 4つの基本目標の達成状況（数値目標・R3）

基本目標1

企業が成長し、地域経済に元気をもたらすまち

指標	策定時	R3実績	目標値
事業所における労働生産性 (従業員1人あたり付加価値額)	480万円	493万円※	504万円
開業率－廃業率	2.1pt	△2.4pt※	3pt以上
商店街等における空き店舗率	9.0%	9.1%	7.3%以下

※H28実績

基本目標3

就職・子育ての希望がかない、未来を担う人材が育つまち

指標	策定時	R3実績	目標値
就労支援施策等による若年者の就職者数（累計）	299人	1,615人	2,250人
市内大学生の市内企業への就職希望率	30.8%	56.7% (R2)	35.8%
安心して子育てができる環境にあると思う子育て世帯の割合	62.3%	63.0% (H30)	70%
保育所待機児童数	90人	0人	0人

※色付きセルが達成

基本目標2

「住む」「楽しむ」新たな魅力が見つかるまち

指標	策定時	R3実績	目標値
転入超過を維持	1,939人	2,966人	維持
市民の定住意向	57.8%	61.7% (R2)	60%以上
本市観光施設利用者数（累計）	367万人	3,016万人	累計1億人

基本目標4

誰もが安心して暮らせる「幸齢社会」が実現するまち

指標	策定時	R3実績	目標値
健康寿命	男性79.94歳 女性83.66歳 (H22)	男性81.4歳 女性85.3歳 (R1)	男性81歳 女性85歳

- ・11の数値目標のうち、達成5、未達成6、達成率45.5%となった。
- ・転入超過の維持、市民の定住意向の高まり、市内大学生の市内企業への就職希望率の向上など、人口増につながる数値目標が達成できた。
- ・令和2年度までは未達成であった保育所待機児童数及び健康寿命が数値目標を達成し、子育てや健康・医療施策の成果が表れた。

4 アクションプランの達成状況及び課題

基本目標	KPIの状況 (R3)					評価 (R3)		
	KPI数	達成 ※	未達成	未調査	達成率	施策数	A	B
1 企業が成長し、地域経済に元気をもたらすまち	9	1	8	0	11.1%	5	3	2
2 「住む」「楽しむ」新たな魅力が見つかるまち	14	3	10	1	21.4%	6	3	3
3 就職・子育ての希望がかない、未来を担う人材が育つまち	23	8	14	1	34.8%	9	5	4
4 誰もが安心して暮らせる「幸齢社会」が実現するまち	31	14	17	0	45.2%	13	12	1
合計	77	26	49	2	33.8%	33	23	10

※最新の実績値がR3以前のものを含む

A：目標達成に向け取組が進んでいる
B：目標達成に向け取組の強化が必要又は直近実績から後退している

- ・アクションプランの達成状況を図るKPIについて、達成26、未達成49、未調査2で、達成率33.8%となった。(R2と同様の達成率)
- ・評価について、33のアクションプランのうち「A評価（目標達成に向け取組が進んでいる）」は23となった。(R2より1減)
KPI未達成には、令和2年度と同様、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響によるものもあり、KPIに掲げる事業以外で基本目標に資する取組を行った場合にはA評価としたものである。

【B評価となった施策】

基本目標1	<ul style="list-style-type: none"> ・地域経済活性化につながる企業誘致 ・商店街等の活性化
基本目標2	<ul style="list-style-type: none"> ・安全・快適な道路環境の整備 ・みどり環境の継承と充実 ・環境先進都市をめざした取組
基本目標3	<ul style="list-style-type: none"> ・若者と市内企業のマッチング ・ワーク・ライフ・バランスに関する啓発 ・健やかに安心して学べる教育環境の充実 ・英語教育の充実
基本目標4	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者が地域で安心して暮らせるための体制整備

5 総括

- ・各アクションプランに基づいて取組は進めてきたものの、KPIを達成できていない項目が依然として多い状況。策定から10年が経過し、コロナ禍で状況も変化したことから、設定したKPIとは別の取組で補っているものもある。第2期策定に向けKPIを見直すとともに、特にB評価となった取組を強化するための施策を講じる必要がある。
- ・一方、保育所待機児童数が0人となり、健康寿命が数値目標を達成するなど、子育て支援、健康・医療のまちづくり等の成果も見られた。